

平成26年度 学校評価実施報告書

学校名(京都市立洛友中学校)

1 平成26年度 重点評価項目

1. 確かな学力の育成(コミュニケーションなど言語能力向上)
2. 豊かな心(自己有用感の育成を目指した活動)
3. 健やかな体の育成(自己管理力の向上)
4. 日本語教室の充実(基礎・基本の学力と社会生活力の向上)

2 1回目評価

重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定						自己評価		学校関係者評価	
・各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 ・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定						評価日 平成26年8月20日		評価日 平成26年9月26日	
・アンケート実施結果、その他指標の結果について整理						評価者・組織 運営委員会		評価者(いずれかに○) 学校運営協議会 学校評議員	
分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果		分析 (成果と課題)	自己評価に 対する改善策	学校関係者評価に よる意見	学校運営協議会・学校 評議員による改善 に向けた支援策
1	確かな学力	自ら考え発表し、人に伝える能力の育成。 昼夜交流学習の内容の充実 読み書き話すの表現能力を高める。	発問を工夫し発表の機会を増やす。年1回の校内授業公開日と授業研究。 研究部中心に漢字・美術・人権など様々な内容で年間計画を工夫・改善。 交流学習や国語授業で漢字の時間を設定。(日本語教室とも部分的タイアップ)	話す・聞くなどの態度の変容。授業内容がわかりやすいか。 学習に自らすすんで参加しようとしているか。 文集「夜空」作成に向けて作文や日記の内容の変容。	⇒	・コミュニケーション能力は向上してきているが、読み書きの能力はまだ不十分。発表しやすい発問の工夫が必要。 ・交流学習のマンネリ化予防が必要。 ・作文や日記の語彙数を増やす指導の改善が必要。	・授業の中でまちがっていても肯定できる部分を見出し「ほめる」ことにより発表することに自信を持たせる。 ・生徒に何を学ばせたいかを吟味し二つの高い内容で指導していく。 ・登校した日は、短時間で日記を綴らせるなどの工夫をしていく。	⇒	・自分なりにがんばって発表できる生徒が増えたと思う。「ほめる」機会を授業以外でも増やすしたらどうか。 ・むずかしいかもしれないが、新聞のニュースなどでタイムリーな内容もとりいれたら良いのではないかな。 ・「継続は力」積極的に取り組んでいって下さい。
2	豊かな心	園芸と生物を育てる体験活動 人権標語入力カレンダーの作成と地域配布。 挨拶の励行	緑のカーテンやミニ学校菜園・花の栽培。観賞魚とメダカの飼育。 人権標語を考えカレンダーとして地域に配布。 登下校時の校門での挨拶。	植物や生物を育てている中での変容。 人に感謝されているとの思いが感じられるか。 挨拶を通じて相互に理解が深まってきているか。	⇒	・継続的に取り組み、さらに生命を尊重する心を培う必要がある。 ・人に喜ばれたり感謝される機会が少ない生活実態がある。 ・昼間部生徒間で良い人間関係ができてきたが、積極的な挨拶ができていない。	・各教科の授業の中で自己の生命尊重にふれる内容を増やす。 ・人権標語入りカレンダーを配布後、地域等から感想文を書いてもらい生徒へ配布。 ・社会生活を送る上で基本となる挨拶の必要性を継続して指導する。	⇒	・昨今の世相の中で重要な取組です。四季おりおりに、もう少し花の種類を増やしてはどうか。 ・昨年の作品もとても良かったです。今年の作品も期待しています。 ・先生方も毎日校門で挨拶され、私たちにも挨拶してくれるようになりました。
3	健やかな体	健康観察の励行 健康相談の実施	毎日の健康観察を実施。 保護者・生徒家族相談アンケート。(校医や関係機関と連携)	担任との意思疎通を図り心身両面での変化を把握していく。 就業、食事、持病など基本的なアンケートを実施。家族からの相談にも対応。	⇒	・昼間部生徒の一部は、昼夜逆転の生活に陥りやすい。夜間部生徒は身体的にムリをする傾向が強い。 ・一部の生徒だが基本的な生活習慣の定着が不十分。	・全教職員が今以上に健康観察に関心をもち情報を共有する。 ・保健だよりだけでなく、学級通信などでも健康について取り上げていく。	⇒	・どの生徒も課題をかかえ心身ともに大へんですが、よくがんばっておられますね。 ・基本的生活習慣の乱れは心身をダメにするので、よく支えておられると思います。
4	独自の取組	日本語教室の充実 情報発信の充実	課内・課外で日本語教室を開設。 ・積極的なHPの更新。 ・ポスターやチラシの作成。	早くから登校し課外の日本語教室に参加する生徒が増えた。 学校HPへのアクセス数	⇒	・日本語教室で日常のコミュニケーション能力が向上してきたが、授業中あまり進んで発表できていない。 ・積極的にHPで情報発信しているが、アクセス数は横ばい。 ・校名の知名度アップのためポスターづくりと配布が必要。	・日常生活で使用する日本語の学習を増やしていく。また、間違えてもいいから発表することが大切な訓練になることを認識させていく。 ・区民体育祭など多数が集まる地域行事で宣伝する。 ・地域や公共機関等にポスター掲示を依頼する。	⇒	・高齢の生徒のみならずがーから日本語を学ぶ姿に敬意を表します。体に気をつけてがんばってほしいです。 ・学校のHPやポスターを見てもらえるようPRします。
									・学習に限らず、できることがあれば、積極的に支援させていただきます。
									・花の栽培ができるボランティアを探してみます。 ・人権標語入りカレンダーをいただいたら、感謝をこめた文を届けたいと思います。 ・私たちも生徒を見かけたら積極的に挨拶をしていきます。
									・どうぞ心身ともに健やかに学習をがんばって下さい。
									・昼夜間合同で茶道の時間があるが、日本語学習の一つとして、お花などでも日本文化にふれることもできますよ。 ・知人や友人にもっと学校に関心をもってもらえるようHPのことをPRします。また、地域でもポスターを掲示します。